

目標は高ければ高いほど良いと思う。修士課程の修了のみでなく、国際学会への参加や学術誌への投稿等、やれることは全てやってくるぐらいの勢いで準備を進め、初速を速めること。留学期間中の充実した経験は、留学中のみならず留学終了後の長い人生をも左右すると思う。世界中からの多くの人と繋がり、議論し、考えをぶつけ合う経験はなかなかない！(修士, 英国)

海外での学びは研究内容だけでなく、日ごろの生活環境や大学での人脈を含め、日本ではできない貴重な経験がたくさんできますので、ぜひ目標を高く持って頑張ってください。(修士, オランダ)

学部時代の頑張りが評価され、海外留学し広い視野で学べていることは大変感慨深い。(修士, フランス)

留学期間中、コロナウイルスの流行やテロなど様々な危機にあったので、ネットワークを軽くしておくと思う。(博士, フランス)

留学で学びの場を広げることは、今まで考えつかなかった発想に巡り合ったり、今まで疑問視してこなかったことを考え直したりするきっかけになるのだと気づかせてくれました。(博士, アメリカ合衆国)

新しい人との出会いには労力ですが、週末や空き時間はできるだけ外に出て交友関係を広げてみることをおすすめします。好きな人苦手な人でてくるかと思いますが、その中での文化的な気づきは多大でした。(修士, スイス)

経済的な不安を大きく取り除いてくれ、研究に夢中になれる絶好の機会なのでぜひ応募してみてください。(博士, 英国)

実験装置などは必ずしもアメリカの研究室が優れているとは限らない。だがクリエイティブな発想をする機会や優れた研究者になる訓練を受けることには恵まれている。英語でディスカッションならびに発表する機会がたくさんあり、語学が磨かれる。(博士, アメリカ合衆国)

コロナウイルスの蔓延など、不測の事態にも対応できるよう十分な準備が必要。想定外の事態に直面した際に留学を断念せざるを得ないようなことにならないよう努める必要。(博士, 英国)

卒業近くまであまり意識しませんでした。研究に専念できるのは本当に貴重な経験です。(博士, オランダ)

留学には準備期間も含めて想定外のことは良くおきます。具体的なゴールを持ちつつも想定外のことが起きたときは柔軟に対応する心構えを持っておくの良いかと思います。応援しています。
(博士, 英国)

良い指導教官を見つけると、良い研究ができ、ネットワークも広がり、先の選択肢も多くなる。(博士, アメリカ合衆国)

留学中は何かと予期せぬ出来事に見舞われることが多いものですが、最後まで諦めず、孤立せず精進してください。
(博士, 英国)

海外で研究を行うことは、それまでとは異なる視点から物事を捉え、それを研究に生かせる機会になる。
(博士, フランス)

体調管理を徹底してください。
(修士, 英国)

留学に限らないかもしれませんが、本当に何が起こるかわかりません。二ヶ月前には留学先でキャンパスの授業が全て中止になり、不用不急の外出が禁じられることになろうとは想像さえしていませんでした。しかし、こうした予想外の困難もきつと乗り越えられる、ということを伝えられるように頑張りたいと思います。
(博士, アメリカ合衆国)

留学中に現地でも社会活動に参加すると良いと思います。(修士, 英国)

留学は、日本で勉強するだけでは学ぶことのできない新たな視点や価値観を与えてくれます。ぜひ新たな学びに心を開いて取り組んでみてください。大学での授業だけではなく地域の活動や教会などについて現地の人と積極的に交わることもお勧めします。
(修士, オーストラリア)

留学で得た視野や同じ分野で研究を行った仲間は自分に対しての最大のアセットであると感じています。研究以外にも留学という貴重な機会を最大限に活かすためにも多くの人たちと接し、話をする機会を設けてみてください。(修士, 英国)

海外への大学院進学は、学業だけでなく生活面でも大きな変化を伴います。それを存分に楽しむ姿勢で臨むと良い結果がでると感じています。また、興味関心の同じ他国の学生と繋がれることも私個人にとっては大変プラスとなりました。ぜひ研究だけにとらわれず留学経験をフルに楽しんでもらいたいと思います。(修士, オランダ)

専攻や出身関係なく多くの人と関わる機会があり、可能性が広がる。

(修士, アメリカ合衆国)

積極的に挑戦して欲しい。カナダの大学は留学生に向けての支援が充実しており、学問に打ち込むことができる。また、生活面でも州の健康保険への加入なども可能で医療費の心配も少ない。

(博士, カナダ)

研究者を目指す場合でも、プレゼン能力を始め自分の研究を伝えるコミュニケーション能力は想像以上に重要です。

(博士, アメリカ合衆国)

留学計画をきっちり立てておく。特に、担当教授などは事前に考えておくといい。

(修士, イタリア)

2年間以上の留学をすることの最大の利点は、外国語を使わざるを得ない環境に長期間身を置くことによって、飛躍的にコミュニケーションスキルを向上させることができる。外国語のプレゼンテーションにおいて、より自然な言い回しや説明の仕方などは、現地において体感する他学ぶことができない。

(修士, アメリカ合衆国)

無理に現地での交流関係を広げようと気負ってしまうと、長続きしないうえに精神的に負担がかかるので、自然体を心掛けて、その中でできた交流関係を大事にすると良いと思います。

(博士, フランス)

緊張や躊躇いを捨ててクラスメイトと仲良くなると、授業も楽しくなるし、辛い課題も一緒に乗り越えてくれる友人ができます。楽しく学ぶためにも友人を作る努力は必要かと思います。(修士, 英国)

なるべく現地の友達をたくさんつくるべきです。

(修士, オランダ)

留学先での研究者との出会いや交流を大切にしてほしい。特に専門の近い研究者とは積極的につながりを持っておくと、将来のチャンスを広げることもつながると思う。金銭的にはJASSOの奨学金だけだと余裕がないため、貯蓄や、所属大学や他の財団からの奨学金・助成金があったほうがよい。

(博士, フランス)

図書館等が充実しており、国際学会での発表や論文投稿についても気軽に周囲の支援を得ることができました。数年間このような環境で研究できる機会はなかなかありませんので、留学してよかったと感じています。(博士, フランス)

美術史研究に欠かすことのできない現地調査のための貴重な機会となりました。(博士, 英国)

体調管理には気をつけること。
(修士, フランス)

新型コロナウイルス感染拡大に伴う混乱から、留学先で何かあった場合の対処を事前に考えておくこと、緊急連絡先や経済基盤の確保などの準備を行っておくことの重要性を痛感した。今後留学を考える方には、今回の件学び各自危機管理を意識するようにしてほしい。(博士, ドイツ)

世の中の事態を受けて、非常に不安な思いをされている方が多いと思います。まずは、どうか焦らず、安全に過ごされることを心から祈っています。私にとって、留学をさせていただいた経験は、自身の卒業後の進路に活かされていることだけでなく、このような事態においても、留学中に出会い机を並べた様々な友人の出身国の状況を思う想像力を養ったことや、この事態に少しでも貢献するために何とか恩返しできないものかと多少なりとも当事者意識を持って真剣に考えて行動するようになったことや、協調のために国を超えて努力している人たちの顔が浮かぶようになった意味でも、とてもインパクトが強い経験でした。大学院留学は、辛い時期があったとしても、健康を第一に据えながら、ぜひ焦らず、諦めず、頑張っていたいただければ、後で思い返した時に、きっとやってよかったと思えるだけの価値がある経験ではないかと思います。

(修士, スイス)

インターネットの普及によって海外の研究者とも連絡がとりやすくなりましたが、実際に会って話すことがやはり一番だと思います。積極的に人と会って人脈を形成してください。確実にその後のキャリアにつながります。

(博士, キプロス共和国)

「書くために読む」のではなく「ただ読むために読む」ことができる時間は減っていきます。読める間に読みまくりましょう。(修士, 英国)

留学は良くも悪くも想定外の連続なので、悲観的に計画し楽観的に過ごした方が良い。

(博士, スイス)

人文系の研究は一般的に一人で行うものとされているようにも思えますが、自分の場合、留学先での学会運営や勉強グループなど通じて、みんなでお互いに刺激を与えあえながら面白い人文研究をするのがとても楽しかったです。ぜひ留学先ではいろいろなことに挑戦してみてください！(博士, 英国)

不測の事態はいつでも起こりうる。そしてそれに直面した時に最適な選択肢を選ぶかは、大部分金銭的余裕に依存する。貯蓄・アルバイトなど本奨学金以外の収入源を用意しておきたい。(博士, 英国)

語学はどれだけやっても損になりません。留学に必要な点数が取れたとしても、研鑽を続けるに越したことはありません。

(博士, 英国)

大学を選ぶにあたり、予定指導教員や大学の専門性だけでなく、地理的アクセスや図書館等へのアクセスなどの利便性を丹念に事前に調べる。並びに留学予定都市の文化的性格や治安面に関して情報収集をできる限り行うこと。(博士, 英国)

研究は大変だと思いますが、必ず役に立ちます。(修士, スイス)

生活資金を確保すること。

(博士, アメリカ合衆国)

2020年3月末現在、多くの留学生の方々が帰国されており、また留学をが決定しているにもかかわらず渡航できない方が多いと思われます。昨今の状況が早急に改善することを願っております。(博士, フランス)

健康を第一にし、忙しい時こそ適度な運動をする時間を確保するように心がけてください。紅茶やコーヒーを飲むときに、同僚と一緒に誘うと自然と会話が弾むようになります。

(博士, 英国)

準備が重要です。あとはいかに勉学にコミットできる環境を作るかだと思います。特に金銭的な心配がなるべくない状態を作ることが重要だと思います。

(博士, カナダ)

何が何でも学位を取得するのだという強い意志と、他方で気さくに話し合える人間関係を構築しておくことを、お勧めします。

(博士, オランダ)

本制度の支援に関してもそうですが、一人でなにかも抱え込まず、周りに上手に助けを求め、支えてもらうことが特に留学では大切になるかと思います。

(修士, アメリカ合衆国)

(特にコロナウィルスの影響で為替レートが大きく変化した現状を踏まえ)日本円による支援だけでは為替の影響を強く受けってしまうことがあるので、現地通貨を稼げる手段を持つておくといいと思います。(博士, アメリカ合衆国)

お金は予想している倍を準備したほうがいいです。

(博士, アメリカ合衆国)

自分のやりたい研究テーマに没頭できることは非常に幸せなことなので、限られた時間を有益に使って欲しいと思う。また、留学は勉学に励むことも大切だが、留学先の文化や芸術に触れて色々なことを吸収して欲しい。(修士, 英国)

せっかく長期間留学するので、研究以外にも様々な勉強(習い事)に挑戦すると良いと思います。(博士, フランス)

留学準備は長く辛いものですが、それを乗り越えられれば世界の舞台に立つことができます。頑張ってください。(博士, アメリカ合衆国)